

新病院に求められる病院機能・適正な病床数

平成28年7月25日

周産期医療に対する診療科の関与割合

(H27年度コンサルオーダー(各診療科への診療依頼等)件数)

科名	産科			新生児内科		
	件数	割合	内容	件数	割合	内容
代謝内科	45	9.20%	妊娠糖尿病・甲状腺機能低下			
血液・腫瘍内科	10	2.04%	血小板減少症合併妊娠・末梢血管確保困難 (PI カテーテル挿入)			
腎臓内科	4	0.82%	IgA腎症・慢性糸球体腎炎			
神経内科	3	0.61%	てんかん・高血圧合併妊娠			
呼吸器内科	8	1.64%	喘息・気管支喘息・閉塞性肺障害			
消化器内科	3	0.61%	イレウス・胃痛・脂肪肝			
循環器内科	11	2.25%	高血圧合併妊娠・頻拍発作			
小児循環器内科				1	0.33%	心室中隔欠損
乳腺内分泌外科	1	0.20%	化膿性乳腺炎			
小児外科	8	1.64%	胎児横隔膜ヘルニア・胎児卵巣嚢腫	12	3.92%	鼠径ヘルニア・停留精巣
整形外科	3	0.61%	大転子滑液包炎・腰痛症	8	2.61%	先天性脊柱側弯症・上肢または下肢骨折
脳神経外科	16	3.27%	胎児脳室拡大・胎児小頭症	5	1.63%	脳室拡大・脳梁欠損症
皮膚科	15	3.07%	湿疹・接触性皮膚炎	3	0.98%	皮膚びらん・アトピー性皮膚炎
泌尿器科	3	0.61%	胎児多嚢胞性異形成腎	2	0.65%	両側腎盂拡大・水腎症
眼科	1	0.20%	眼瞼ヘルペス	111	36.27%	網膜症
耳鼻咽喉科	10	2.04%	鼻炎・甲状腺腫瘍	8	2.61%	先天性難聴・上気道狭窄症
麻酔科	14	2.86%	術前診察			
歯科口腔外科	2	0.41%	う歯	1	0.33%	先天歯
合計	157	489件 (新患数)		151	306件 (新患数)	

関連割合としては、代謝内科(母体)、眼科(新生児内科)の割合が高い。

また、血液・腫瘍内科、耳鼻咽喉科については、妊産婦の血液疾患や新生児の気管切開など緊急性が高い。皮膚科については、小児期、移行期のアトピー性皮膚疾患に対応しているため、必要性が高い。

救急医療提供体制を取り巻く環境

- ・平成28年熊本地震により、上益城医療圏(益城町:東熊本病院)、阿蘇医療圏(南阿蘇村:阿蘇立野病院)の救急搬送受入医療機関の機能停止(H28.6現在)
 - 市県民にとって、迅速かつ確実な広域的救急医療が必要とされている。
 - 救急専門医を配置する等、充実した医療提供体制の構築を目指し、救急科を新設する。
- ・九州横断自動車道延岡線(御船~山都 H30年度供用予定)開通による救急搬送時間の短縮 (出典:臨時熊本地域医療構想検討専門部会資料)
 - 今後も、熊本都市圏東部の医療圏に対する広域的な救急医療体制の必要性が考えられる。
 - また、救急医療体制の整備は、災害時等の医療提供体制にも資するものと思われる。

診療科毎の病床数

診療科	現在 病床数	稼働日数 (実日数)	稼働日数 (標準期間換算)
内科	0	2.0	13.0
神経内科	21	7,433.9	6,574.0
呼吸器内科	34	11,023.3	10,543.0
感染症内科	(12)	242.0	161.0
消化器内科	34	6,659.5	6,961.9
循環器内科	19	5,366.9	4,696.0
血液腫瘍内科	21	5,847.3	6,134.0
腎臓内科	7	2,717.0	3,344.2
代謝内科	2	851.5	770.0
新生児内科	35	10,471.5	9,097.0
小児科	10	2,765.8	2,911.9
小児外科	4	1,246.1	1,654.0
小児循環器内科	17	7,345.0	4,494.0
小児心臓外科	4	408.9	316.9
外科・消化器外科	30	8,474.7	7,499.9
乳腺内分泌外科	27	5,980.7	5,992.5
呼吸器外科	0	15.0	32.0
心臓血管外科	4	1,245.6	1,124.0
整形外科	49	13,734.5	14,942.0
リウマチ科	3	441.0	441.0
脳神経外科	11	3,976.8	4,106.0
皮膚科	12	3,062.6	3,238.0
泌尿器科	15	5,822.4	4,509.0
産科 (M F I C U 除く)	19	5,813.7	5,978.2
産科 (M F I C U)	6	1,835.9	1,887.8
婦人科	12	3,633.0	3,973.0
眼科	7	2,008.4	1,756.9
耳鼻咽喉科	14	4,261.9	4,708.0
麻酔科	1	213.1	276.0
歯科口腔外科	1	D P C 対象外	
H C U	12	共通病床	
I C U	6	共通病床	
総計	437	122,900.0	118,135.2

非常設診療科候補2科 ▲5

[内訳]

・心臓血管外科 ▲4

・歯科口腔外科 ▲1

[参考] 他病院の診療科の設置率

診療科	他病院 設置率
神経内科	85.9%
呼吸器内科	68.8%
消化器内科	67.2%
循環器内科	89.1%
血液・腫瘍内科	39.1%
腎臓内科	45.3%
外科	76.6%
消化器外科	35.9%
乳腺・内分泌外科	39.1%
呼吸器外科	68.8%
心臓血管外科	87.5%
整形外科	96.9%
リハビリテーション科	85.9%
脳神経外科	93.8%
皮膚科	90.6%
泌尿器科	90.6%
婦人科	100.0%
耳鼻咽喉科	98.4%
歯科口腔外科	68.8%

※他病院は、全国総合周産期母子医療センター104病院のうち、大学病院、本院を除く64病院

←病床数は、熊本県に報告しているH27年度病床機能報告による稼働病床数(H27.7.1現在)。病床稼働実績については、本院DPCデータより算出。

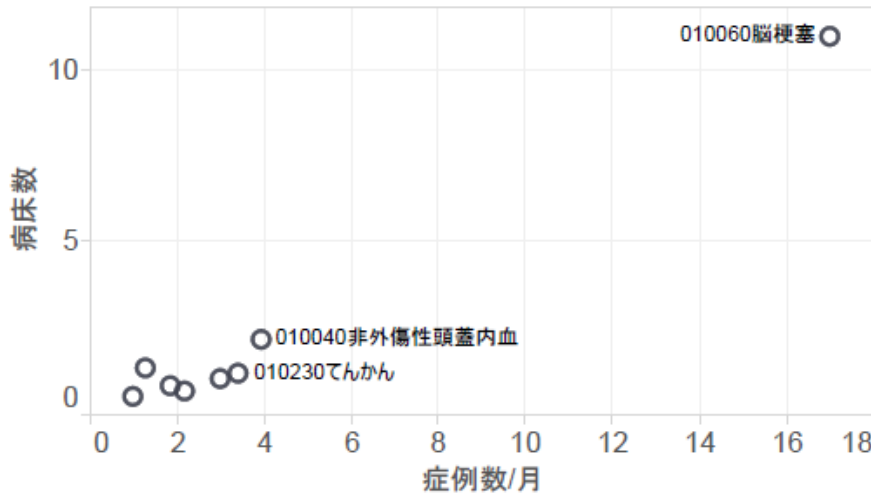
回復期に係る病床についての考え方

- ①回復期に係る病床数については、熊本医療圏の将来需要予測における回復期機能の不足病床数(1,810床)について、本院の政策医療を除く一般稼働病床数(437-76=361床)が、本院の政策医療を除く熊本医療圏の総病床(13,274-76=13,198床)に占める割合を乗じて、50床とする。
($1,810 \times 361 \div 13,198 \approx 50$)
- ②回復期に係る病床のうち地域医療構想の目指す地域包括ケアシステムの構築に資するため、地域包括ケア病棟を1病棟(現在の診療報酬制度に準じた病棟数)設置する。
- ③対象患者については、在宅や地域の医療機関に入院している患者を受け入れる。具体的には、地域医療構想で想定されている高齢者疾患(誤嚥性肺炎、心不全、大腿骨頸部骨折等)を有する患者等が考えられる。

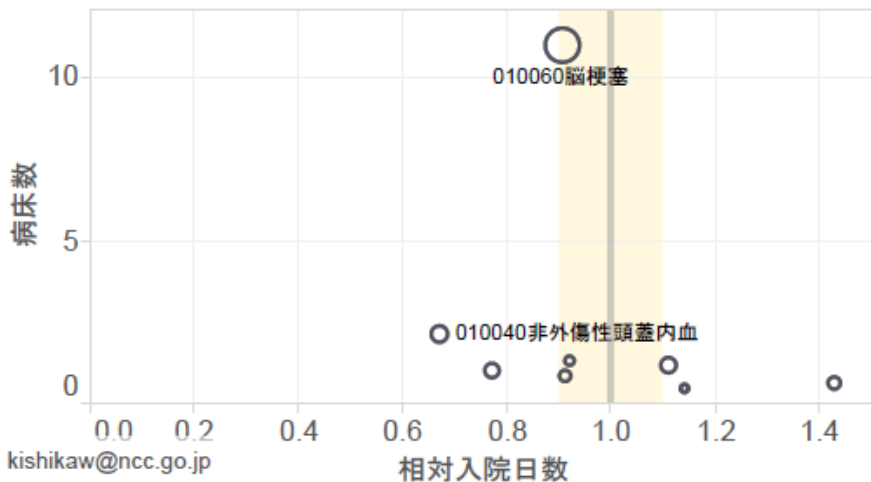
回復期病床の必要性(高齢者の医療需要 MDC01:神経系疾患)

病院の概要(H26/2014)		病院群	すべて		
都道府県	43 熊本県	2次医療圏	4301 熊本		
病院名	熊本市立熊本市民病院 /31305				
HOSPtitle	DPC6 分類数	症例数 /月	病床数	病床 (%)	DPC 病床数
熊本市立熊本市民病院 /3..	8	33.6	18.8	4.1%	456

MDCtitle	01神経系疾患	4疾病	すべて		
DPC6	DPC6nm	症例数 /月	病床数	ALOS	相対 LOS
010060	脳梗塞	17.00	10.99	19.67	0.91
010040	非外傷性頭蓋内血腫(非外..	3.92	2.16	16.74	0.67
010230	てんかん	3.42	1.19	10.56	1.11
010200	水頭症	3.00	1.06	10.72	0.77
010061	一過性脳虚血発作	2.17	0.67	9.38	1.43
010080	脳脊髄の感染を伴う炎症	1.83	0.85	14.09	0.91
010020	くも膜下出血、破裂脳動脈瘤	1.25	1.34	32.53	0.92
010310	脳の障害(その他)	1.00	0.51	15.50	1.14



MDC01 (神経系) において、脳梗塞における占有病床数が約58% (10.99/18.8) となっている。



出典: 石川ベンジャミン光一氏(国立研究開発法人 国立がん研究センター 社会と健康研究センター 臨床経済研究室長) 研究資料中、「厚労省DPC 調査参加施設(H26/2014) 病院の概要」より本院実績を抽出。
以降、04呼吸器系、05循環器系、16外傷系についても同様に抽出。

※ALOS: 平均在院日数

※相対LOS: 入院期間尺度(DPC入院期間Ⅱ末日を1.0とし相対的な入院期間を算出。1.0より小さいほど相対的な入院期間が短く、1.0より大きいほど相対的な入院期間が長いことを示す。)

回復期病床の必要性(高齢者の医療需要 MDC04:呼吸器系疾患)

病院の概要(H26/2014)

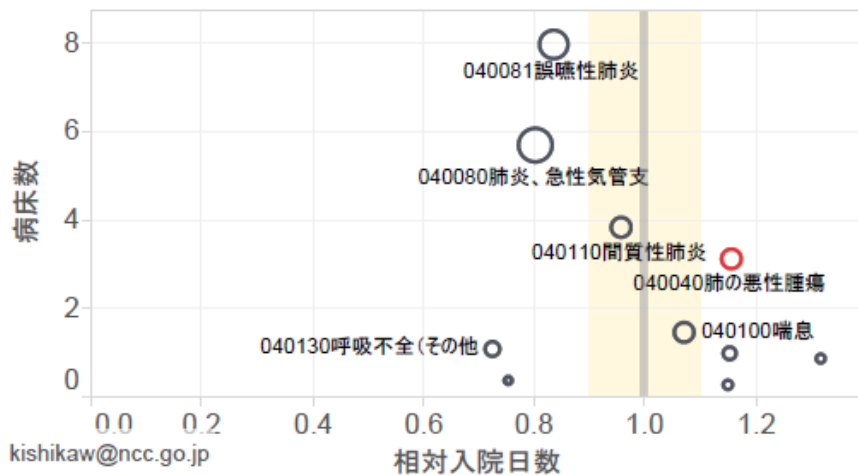
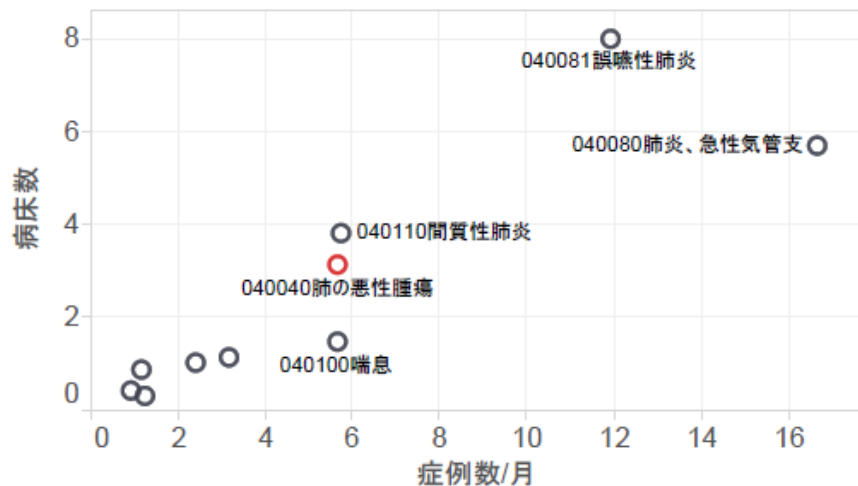
病院群 すべて
 2次医療圏 4301 熊本

都道府県 43 熊本県

病院名 熊本市立熊本市民病院 /31305

HOSPtitle	DPC6 分類数	症例数 /月	病床数	病床 (%)	DPC 病床数
熊本市立熊本市民病院 /3..	10	54.6	25.7	5.6%	456

MDCtitle	04呼吸器系疾患	4疾病	すべて		
DPC6	DPC6nm	症例数 /月	病床数	ALOS	相対 LOS
040080	肺炎、急性気管支炎、急性..	16.67	5.68	10.37	0.80
040081	誤嚥性肺炎	11.92	8.01	20.43	0.83
040110	間質性肺炎	5.75	3.82	20.22	0.96
040040	肺の悪性腫瘍	5.67	3.12	16.72	1.16
040100	喘息	5.67	1.45	7.81	1.07
040130	呼吸不全(その他)	3.17	1.11	10.68	0.72
040200	気胸	2.42	1.01	12.66	1.15
040070	インフルエンザ、ウイルス性肺炎	1.25	0.28	6.93	1.15
040120	慢性閉塞性肺疾患	1.17	0.85	22.21	1.32
040190	胸水、胸膜の疾患(その他)	0.92	0.40	13.36	0.75



MDC04 (呼吸器系) において、誤嚥性肺炎における占有病床数が約31% (8.01/25.7) となっている。

回復期病床の必要性(高齢者の医療需要 MDC05:循環器系疾患)

病院の概要(H26/2014)

都道府県 43 熊本県

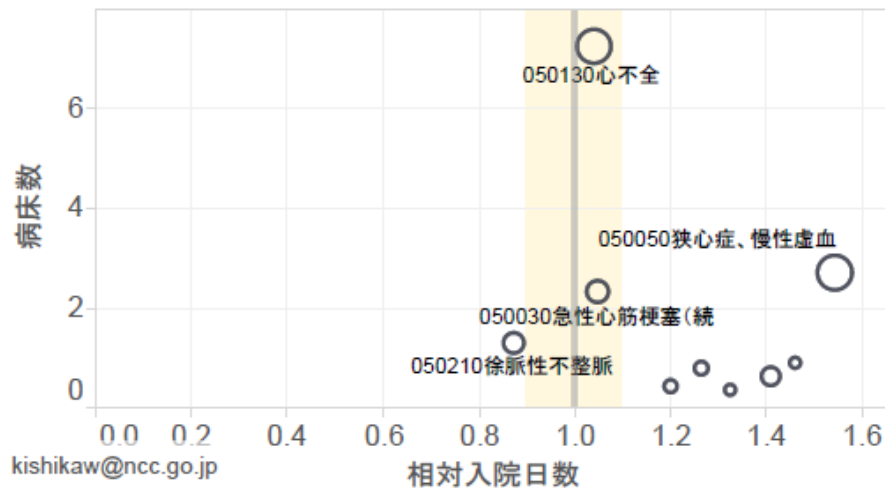
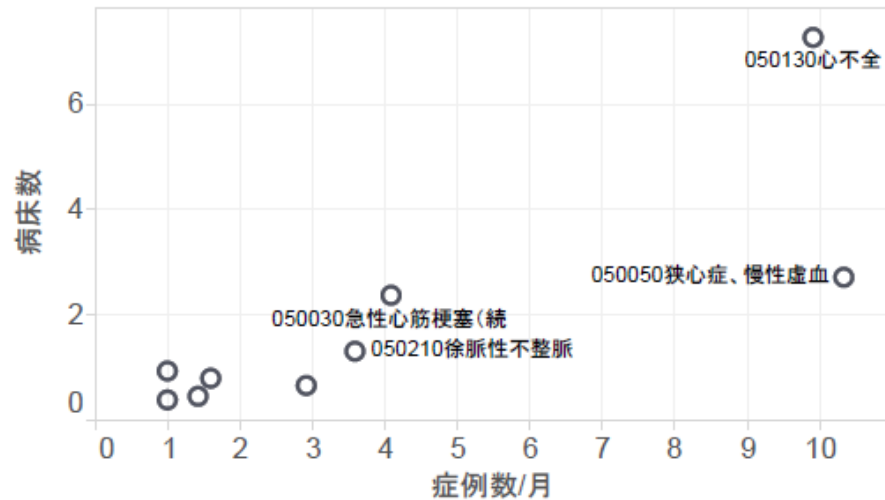
病院名 熊本市立熊本市民病院 /31305

病院群 すべて

2次医療圏 4301 熊本

HOSPtitle	DPC6 分類数	症例数 /月	病床数	病床 (%)	DPC 病床数
熊本市立熊本市民病院 /3..	9	35.8	16.8	3.7%	456

MDCtitle	05循環器系疾患	4疾病	すべて		
DPC6	DPC6nm	症例数 /月	病床数	ALOS	相対 LOS
050050	狭心症、慢性虚血性心疾患	10.33	2.71	7.97	1.54
050130	心不全	9.92	7.27	22.31	1.04
050030	急性心筋梗塞(続発性合併..	4.08	2.36	17.55	1.05
050210	徐脈性不整脈	3.58	1.32	11.16	0.87
050180	静脈・リンパ管疾患	2.92	0.65	6.83	1.41
050170	閉塞性動脈疾患	1.58	0.79	15.26	1.26
050070	頻脈性不整脈	1.42	0.43	9.24	1.20
050080	弁膜症(連合弁膜症を含む。)	1.00	0.92	28.00	1.46
050200	循環器疾患(その他)	1.00	0.37	11.25	1.33

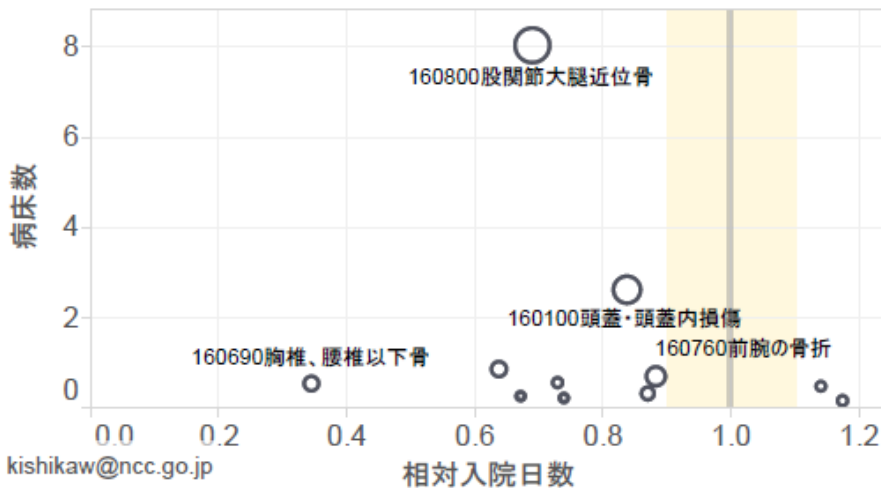
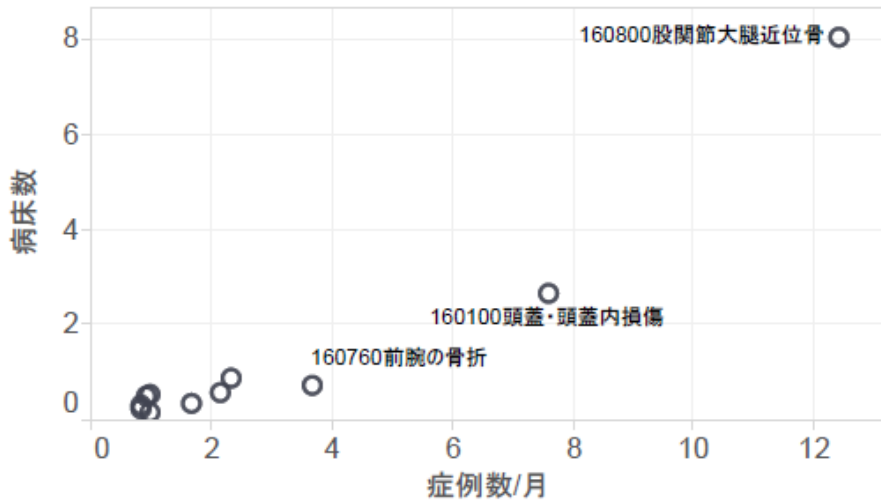


MDC05 (循環器系) において、心不全における占有病床数が約43% (7.27/16.8) となっている。

回復期病床の必要性(高齢者の医療需要 MDC16:外傷・熱傷・中毒)

病院の概要(H26/2014)		病院群	すべて		
都道府県	43 熊本県	2次医療圏	4301 熊本		
病院名	熊本市立熊本市民病院 /31305				
HOSPtitle	DPC6 分類数	症例数 /月	病床数	病床 (%)	DPC 病床数
熊本市立熊本市民病院 /3..	11	34.4	14.9	3.3%	456

MDCtitle	16外傷・熱傷・中毒	4疾病	すべて		
DPC6	DPC6nm	症例数 /月	病床数	ALOS	相対 LOS
160800	股関節大腿近位骨折	12.42	8.05	19.72	0.69
160100	頭蓋・頭蓋内損傷	7.58	2.64	10.60	0.84
160760	前腕の骨折	3.67	0.72	5.98	0.88
160835	下腿足関節周辺骨折	2.33	0.88	11.46	0.64
160690	胸椎、腰椎以下骨折損傷(..	2.17	0.57	7.96	0.34
160740	肘関節周辺の骨折・脱臼	1.67	0.33	6.10	0.87
160820	膝関節周辺骨折・脱臼	1.00	0.55	16.67	0.73
161070	薬物中毒(その他の中毒)	1.00	0.15	4.50	1.17
160720	肩関節周辺の骨折脱臼	0.92	0.47	15.73	1.14
160620	肘、膝の外傷(スポーツ障害..	0.83	0.23	8.30	0.74
160850	足関節・足部の骨折、脱臼	0.83	0.28	10.40	0.67



MDC16 (外傷系) において、股関節大腿近位骨折、前腕骨折における占有病床数が約59% $((8.05+0.72)/16.8)$ となっている。